



2023年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月14日

上場会社名 DNホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7377 URL https://www.dcne.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 新井 伸博
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 税所 博文 (TEL) 03-6675-7002
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第1四半期の連結業績(2022年7月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第1四半期	6,789	7.3	194	-	210	-	121	-
2022年6月期第1四半期	6,326	-	△79	-	△73	-	△122	-

(注) 包括利益 2023年6月期第1四半期 127百万円(-%) 2022年6月期第1四半期 △96百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第1四半期	15.15	15.07
2022年6月期第1四半期	△13.88	-

(注) 当社は、2021年7月14日に共同株式移転により設立されたため、2022年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率はありませぬ。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第1四半期	19,237	9,514	49.3
2022年6月期	19,585	9,946	50.6

(参考) 自己資本 2023年6月期第1四半期 9,486百万円 2022年6月期 9,918百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	-	-	-	70.00	70.00
2023年6月期	-	-	-	-	-
2023年6月期(予想)	-	-	-	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日~2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	5.9	2,250	4.2	2,300	4.4	1,550	3.0	193.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年6月期1Q	8,420,000株	2022年6月期	8,420,000株
2023年6月期1Q	422,374株	2022年6月期	422,324株
2023年6月期1Q	7,997,629株	2022年6月期1Q	8,832,820株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	8
受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、各種政策の効果もあって、緩やかに持ち直しの動きがみられました。一方で、ウクライナ情勢の長期化による資源価格の上昇や世界的な金融引締め等を背景とした急激な円安や物価高騰など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する建設コンサルタント業界及び地質調査業界の経営環境は、老朽化インフラの維持・更新や防災・減災対策などを2021年度からの5年間で集中的に実施する「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が政府より講じられており、政府全体で15兆円程度の事業規模が見込まれているため、国内の公共事業を取り巻く環境は、堅調に推移していくものと考えられます。

このような状況の下で、当社グループは、第1次中期経営計画（2021年7月から2024年6月まで）の2年目となる今期は、大日本コンサルタント株式会社と株式会社ダイヤコンサルタントが2023年7月に合併を予定していることを踏まえて、「業務遂行能力の向上による受注の拡大（シナジー効果の拡大）」と「当社グループの共通基盤整備」を重点課題として設定し、積極的に取り組んでまいりました。具体的には、両事業会社間の情報共有、技術研鑽、業務遂行の効率化を図ることで、調査・設計連携業務の受注拡大に向けた取り組みを実施するとともに、両事業会社のシステムや社内制度の統一に向けた検討を実施してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループ全体の業績は、受注高は79億5千8百万円（前年同四半期比102.0%）、受注残高は197億5百万円（同95.6%）、売上高は67億8千9百万円（同107.3%）となりました。利益面におきましては、前年同期に計上したのれんの償却費や会社設立に要した一時的な費用が当期は発生しなかったことなどが影響し、営業利益は1億9千4百万円（前年同四半期は営業損失7千9百万円）、経常利益は2億1千万円（前年同四半期は経常損失7千3百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億2千1百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億2千2百万円）となりました。

なお、当社グループのセグメントは、総合建設コンサルタント事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べて3億4千8百万円減少し、192億3千7百万円となりました。主な変動は、運転資金並びに法人税等の支払による現金及び預金の減少29億1千2百万円、受取手形及び売掛金の減少6億2千3百万円、契約資産の増加29億6千3百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べて8千3百万円増加し、97億2千2百万円となりました。主な変動は、業務未払金の減少1億8千2百万円、短期借入金の増加21億円、未払法人税等の減少4億6千4百万円、契約負債の減少3億8千万円、賞与引当金の増加4億8千6百万円、繰延税金負債の減少1億1千万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて4億3千1百万円減少し、95億1千4百万円となりました。主な変動は、剰余金の配当5億5千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益1億2千1百万円を計上し利益剰余金が減少したことによるものであります。

これらの結果、当社グループの自己資本比率は49.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「(1) 経営成績に関する説明」に記載のとおり、国内の公共事業を取巻く環境は、堅調に推移していくものと考えられ、今後においても一定の受注高、売上高、営業利益を確保できるものと判断しております。

このような状況の下で、当社グループの業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の営業成績が通期の予想に対し順調に推移しており、現時点では2022年8月10日に公表しました業績予想数値からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,604,749	1,692,685
受取手形及び売掛金	938,080	314,333
契約資産	7,643,261	10,606,997
その他	588,726	771,037
流動資産合計	13,774,817	13,385,054
固定資産		
有形固定資産	1,846,719	1,851,172
無形固定資産	363,032	368,225
投資その他の資産		
投資有価証券	418,981	420,086
退職給付に係る資産	2,297,520	2,315,130
繰延税金資産	3,220	11,969
その他	881,261	885,677
投資その他の資産合計	3,600,983	3,632,864
固定資産合計	5,810,736	5,852,262
資産合計	19,585,553	19,237,317

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
業務未払金	1,368,409	1,185,989
短期借入金	—	2,100,000
1年内返済予定の長期借入金	214,284	214,284
未払法人税等	719,598	255,196
契約負債	2,261,946	1,880,984
賞与引当金	—	486,911
役員株式給付引当金	—	7,384
完成業務補償引当金	258,310	332,340
受注損失引当金	75,339	74,000
その他	2,562,301	1,178,382
流動負債合計	7,460,188	7,715,472
固定負債		
長期借入金	1,089,289	1,035,718
退職給付に係る負債	474,928	488,124
役員退職慰労引当金	72,800	52,800
資産除去債務	123,849	125,143
繰延税金負債	399,548	289,104
その他	18,486	16,477
固定負債合計	2,178,901	2,007,368
負債合計	9,639,090	9,722,841
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	1,581,566	1,581,566
利益剰余金	6,630,718	6,192,074
自己株式	△124,905	△124,958
株主資本合計	10,087,379	9,648,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	126,272	126,885
為替換算調整勘定	△17,408	△16,661
退職給付に係る調整累計額	△277,821	△272,473
その他の包括利益累計額合計	△168,957	△162,248
新株予約権	28,041	28,041
純資産合計	9,946,463	9,514,475
負債純資産合計	19,585,553	19,237,317

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年9月30日)
売上高	6,326,403	6,789,795
売上原価	4,527,652	4,781,978
売上総利益	1,798,750	2,007,816
販売費及び一般管理費	1,878,716	1,813,691
営業利益又は営業損失(△)	△79,966	194,124
営業外収益		
受取利息	31	25
受取配当金	101	101
貸倒引当金戻入額	6,301	—
為替差益	186	13,101
その他	6,845	7,965
営業外収益合計	13,466	21,193
営業外費用		
支払利息	1,607	1,703
不動産賃貸費用	1,707	1,900
その他	3,283	1,491
営業外費用合計	6,598	5,095
経常利益又は経常損失(△)	△73,097	210,223
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△73,097	210,223
法人税、住民税及び事業税	327,991	211,047
法人税等調整額	△278,521	△122,017
法人税等合計	49,470	89,030
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△122,567	121,193
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△122,567	121,193

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△122,567	121,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,680	612
為替換算調整勘定	408	747
退職給付に係る調整額	12	5,348
その他の包括利益合計	26,101	6,709
四半期包括利益	△96,466	127,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△96,466	127,902
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

受注及び販売の状況

① 受注高

業務別	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
建設コンサルタント業務	6,827,792	87.5	7,183,648	90.3
地質調査業務	977,433	12.5	775,301	9.7
合計	7,805,226	100.0	7,958,950	100.0

② 受注残高

業務別	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
建設コンサルタント業務	18,006,698	87.3	17,940,708	91.0
地質調査業務	2,612,154	12.7	1,764,739	9.0
合計	20,618,852	100.0	19,705,448	100.0

③ 販売実績

業務別	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
建設コンサルタント業務	5,342,739	84.5	5,744,111	84.6
地質調査業務	983,663	15.5	1,045,683	15.4
合計	6,326,403	100.0	6,789,795	100.0